## ● 世界の主な火山活動

平成30年(2018年)1月に噴火が報告された主な火山(日本を除く)\*は以下のとおり。

## シベルチ (Sheveluch) ロシア (図中A) 標高 3,283m

噴火が続くシベルチでは、1月10日に噴煙が海抜10-11kmまで上がる爆発的噴火が発生した。

## マヨン (Mayon) フィリピン (図中B) 標高 2,462m

マヨンでは、1 月 13 日に噴火が発生した。その後も、度々噴火が発生した。1 月 23 日のニュース記事によると、約4万人が避難し、複数の空港が閉鎖された。1 月 28 日から 29 日の間、大雨のために火山泥流が発生した。

## カドバー島(Kadovar) パプアニューギニア(図中C) 標高 365m

カドバー島では、1月5日に初めて噴火が確認された。南東側の海岸にできた溶岩ドームは成長を続け、高さは海抜50m、海岸から島の外に150-200mまで拡大している。カドバー島の住民591人が避難した。

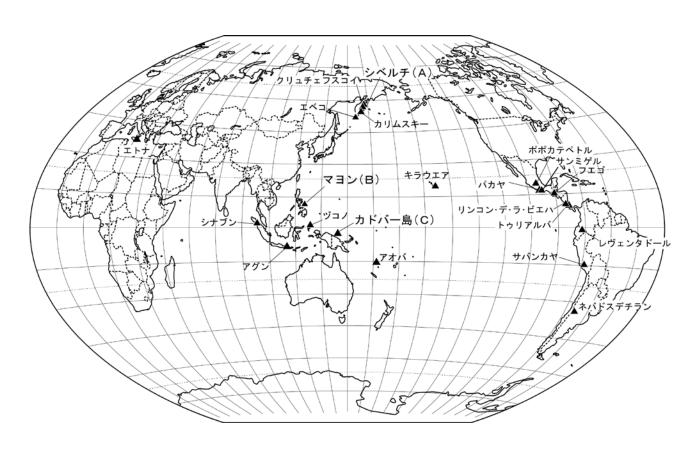


図 平成30年(2018年)1月に噴火した主な火山(日本を除く)\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ "Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report" (http://www.volcano.si.edu/reports\_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の 読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。